



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和2年12月第4回市長定例記者会見

・日時 令和2年12月28日(月)
午後1時
・場所 市役所本庁舎記者会見室

1 コロナ禍における子どもの心のケアに多大な効果があった
小学校スタディアシstant事業 (資料1)

2 スクールアドバイザーの派遣を開始します (資料2)

3 まちなか活性化と「#ありがとう」プロジェクトをコラボした
イルミネーション看板を設置します (資料3)

4 千葉県での高病原性鳥インフルエンザ発生に伴い
家畜伝染病防疫会議を設置しました (資料4)

5 市の魅力を発信するための動画2本を新たに作成しました (資料5)

6 東日本旅客鉄道株式会社高崎支社への要望書を提出しました (資料6)

○次回開催予定

日時：令和3年1月12日(火)午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時 間	件 名	場 所	所 管
12月28日(月)	9:00 13:00 15:00	府議 市長定例記者会見 市長年末あいさつ	府議室 記者会見室 大会議室	秘書室 秘書室 人事課
12月29日(火)				
12月30日(水)				
12月31日(木)				
1月1日(金)				
1月2日(土)	13:30	子持産業振興(株)新年祝賀会	道の駅こもち	農林課
1月3日(日)	10:00	渋川八幡宮元始祭	八幡宮	秘書室
1月4日(月)	9:00 9:10 11:00	市長年始あいさつ 府議 市議会と当局との年賀交換会	大会議室 府議室 大会議室	人事課 秘書室 議会事務局

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
1月4日(月)	9:00 9:10 11:00	市長年始あいさつ 庁議 市議会と当局との年賀交換会	大会議室 庁議室 大会議室	人事課 秘書室 議会事務局
1月5日(火)				
1月6日(水)	9:00	第45回政策戦略会議	庁議室	秘書室
1月7日(木)				
1月8日(金)				
1月9日(土)				
1月10日(日)	13:00	令和3年渋川市成人式	市民会館	生涯学習課
1月11日(月)				
1月12日(火)	9:00 13:00	庁議 市長定例記者会見	庁議室 記者会見室	秘書室 秘書室

資料1

担当：教育部学校教育課 課長 長屋 竜太 電話0279-22-2121 内線4910

コロナ禍における子どもの心のケアに多大な効果があった 小学校スタディアシスタント事業

令和2年度から開始した、本市独自の小学校スタディアシスタント（学習補助員）事業は、小学校1年から3年までの児童に対して、基礎的学力の定着を目指してきめ細かく支援するためのものでしたが、コロナ禍における子どもの心のケアを通して、安心して学校生活を過ごすこと等にも大変効果がありました。

1 スタディアシスタントの概要

- (1) 小学校初年度は、幼児教育から小学校教育、遊びから学びへと大きく環境が変わり、小1プロブレムともいわれる学校不適応を起こしやすい状況があります。そこで、スタディアシスタントは担任の補助と児童支援をとおして、遊びの中で学ぶ過程を大事にしながら、より丁寧な配慮と支援によって、学びの楽しさを味わわせ、学びの意欲を高めながら学習習慣を身につけさせる支援を行います。
- (2) スタディアシスタント（学習補助員）は、新型コロナウイルス感染症予防対策として、小学校1年から3年までの児童に対して、安心して学校生活が送れるように支援しています。具体的には、学びの楽しさを味わったり、望ましい学びの習慣を身につけたりできるよう、新型コロナウイルス感染症への不安を取り除くための心のケアを含めた、きめ細かな支援を行っています。

2 スタディアシスタントの配置

1学級あたりの児童数が市の定めた基準を超える学年に配置します。

○市の定めた配置基準

- ・小学校第1学年 20人以上（8校、11名）
- ・小学校第2学年 25人以上（2校、2名）
- ・小学校第3学年 30人以上（4校、5名） 計18名

3 スタディアシスタントの職務と成果

- 学級担任の授業中の指導補助者として、また新型コロナウイルス感染症への不安を取り除くための心のケアを含めた支援を、積極的に行った。
- 長期にわたる臨時休校による学習の遅れを取り戻したり、習熟度の個人差を補うために、スタディアシスタントが学習の支援をすることによって、担任の負担軽減と、児童一人一人の学力向上につながった。
- 児童がトイレ等に離席する場合、必要に応じて付添ったり支援したりしたことで、担任による学級全体への指導が充実した。
- 個々の児童の学習状況を把握するため、ノート等を点検するなど、担任の補助を行うことで、個々の児童の学習状況を把握し、学習指導にも生かすことができた。また、教材研究や授業準備等の時間を生み出して担任の負担が減少したことは、多忙化解消につながった。

- 授業中の教材配付や教科書、算数セット等の準備の指導支援は、担任による学習指導の時間を確保し、その結果、児童の学びの保障にもつながった。
- 校外活動等にも学級担任と共に指導にあたり、児童一人一人の安全確保につながった。
- ◎新型コロナウイルス感染症対策で、給食や清掃、その他の活動時における担任の業務は増加していた。特に消毒等の衛生面には今まで以上に時間がかかり、担任の指導の補助者としてスタディアシスタントが大変活躍した。

資料2

担当：教育部学校教育課 課長 長屋 竜太 電話0279-22-2121 内線4910

スクールアドバイザーの派遣を開始します

学校が、不登校やいじめ、保護者との関わりなどで調整が困難な状況に陥った際、あるいはそのような状況を未然に防ぐために、専門的・客観的な助言のできる人材としてスクールアドバイザーを派遣する事業を、令和3年度から開始します。スクールアドバイザーの派遣は、県内初の取り組みで、これにより学校で起こりうる様々な出来事に迅速に対応し、学校経営の健全化を図ります。

1 概要

学校が、不登校やいじめ、保護者との関わりなどで調整が困難な状況に陥った際、あるいはそのような状況を未然に防ぐために、専門的・客観的な助言のできる人材としてスクールアドバイザーを派遣し、情報を整理するとともに、問題の解決に向けて助言しようとするものです。

2 現状と課題

学校は、学校で起こりうる様々な出来事において、子どもたちのために適切に判断し対応することを、日々求められています。また、これは学校の責務でもあります。しかしながら、時として調整困難な状況になる場合があります。

校長は、正しい情報を基に適切迅速に判断し、誠意を持って事にあたりますが、より適切な対応をするために、第三者の意見や助言が必要になることがあります。

【現状の課題】

- (1) 学校の教育問題の多様化と複雑化、価値観の多様化により、専門的知見と見識を必要とする事案が増えている。
- (2) 教師と保護者などの当事者間に對し、第三者的立場からの助言が必要なケースがある。

3 事業計画

(1) スクールアドバイザーの職務内容

学校の求めに応じて、学校の管理職、教諭、対象児童生徒、保護者などに対応し、問題に関わる情報を整理し、解決に向けて助言する。

(2) スクールアドバイザーの条件

学校の管理職経験やカウンセリングなどの経験があり、児童生徒の立場や保護者の立場、管理職の立場、担任の立場、教科指導者の立場、スクールカウンセラーの立場などを理解し、最も適した方向性を分析・助言できる見識を持つ人材であること。

(3) スクールアドバイザーの派遣

市内の小中学校（公立幼稚園を含む）の求めに応じて、必要回数派遣する。

資料3

担当：産業観光部商工振興課 課長 牧 伸治 電話0279-22-2596 内線4890

まちなか活性化と「#ありがとう」プロジェクトをコラボしたイルミネーション看板を設置します

中心市街地活性化への取り組みとして実施している「渋川まちなかイルミネーション」と、医療従事者の皆さんに感謝と敬意を表する「#ありがとう」プロジェクトをコラボしたイルミネーション看板を、四ツ角まんなか公園に設置し、令和2年12月28日(月)から点灯を開始します。

1 趣 旨

市では、中心市街地活性化への取り組みとして、毎年、JR渋川駅前広場から渋川駅前通りまでの間で、実行委員会による「渋川まちなかイルミネーション」を実施しています。

また、1日でも早い新型コロナウイルスの収束を願い、医療従事者の皆さんに感謝と敬意を表する「#ありがとう」プロジェクトの一環として、これまでに「クラップ・フォー・ケアラーズ」や「#Blue」キャンペーンといった取り組みのほか、市役所や渋川駅前プラザなどに横断幕を設置しています。

今回、この2つの取り組みをコラボし、中心市街地に、医療従事者の皆さんへの感謝の言葉を綴ったイルミネーション看板を設置します。

2 看板の内容

設置する看板は、医療従事者の皆さんに感謝と敬意を表し、「ありがとう 医療従事者の皆様」の文字を形取った、横5メートル、縦1メートルのものです。

なお、このイルミネーション看板は、太田市北部運動公園などで毎年行われている「おおたイルミネーション」会場（現在休止中）に設置する予定であったものを、渋川市に縁のある方から譲り受け、中心市街地内に設置するものです。



3 設置期間 令和2年12月28日(月)から当面の間

4 設置場所 四ツ角まんなか公園 (渋川市渋川2434番地62)

5 点灯時間 午後5時～10時

6 その他

令和2年12月28日(月)の午後4時30分から、市長のほか、関係者を含めた点灯式を四ツ角まんなか公園で実施します。

資料4

担当：産業観光部農林課 課長 飯塚 裕 電話0279-22-2593 内線4971

千葉県での高病原性鳥インフルエンザ発生に伴い 家畜伝染病防疫会議を設置しました

12月24日、千葉県いすみ市の養鶏場において、家畜伝染病である高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜（今シーズン国内32例目）が確認されました。

本発生は、東日本における今シーズン初めての発生であり、養鶏場での発生は香川県、福岡県などに続き13県目となりました。

これを受け、市では、家畜伝染病防疫対策本部設置要綱の規定により、警戒態勢から厳戒態勢へとレベルを引き上げるとともに、家畜伝染病防疫会議を設置し、市の対応を協議しました。

1 市の初動対応について

- (1) 令和2年12月24日(木)午前7時30分頃、NHKラジオニュースで千葉県の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザの陽性確認の情報を入手
- (2) 農林課において情報収集を開始
- (3) 同日午前10時、農林水産省において疑似患畜と判定
- (4) 同日午後0時58分、家畜伝染病防疫対策本部設置要綱により家畜伝染病防疫会議を設置、第1回会議を開催し、本市の対応を協議した。

出席者：産業観光部長、農業委員会事務局長、農林課長、土地改良課長、危機管理室長

2 本市の対応方針

- (1) 市内家きん農家に飼養衛生管理基準の遵守徹底についての通知を発送した
- (2) 家きんの卵及び肉の安全性に対する周知を広報しぶかわ等で行う
- (3) 市内発生に備え、渋川市家畜伝染病防疫対策本部設置要綱第8条に基づく対策に係る班及び係について全職員に周知する
- (4) 感染経路や原因について、県などから情報収集を行う

参考

1 市内養鶏・家きん農場数及び飼養羽数

	渋川地区	小野上地区	赤城地区	北橘地区	計
農場数	3	3	8	9	23
飼養羽数	20,088	97	722,671	1,252,625	1,995,481
形態	採卵鶏	採卵鶏	採卵鶏5 肉用鶏2 うずら1	採卵鶏7 肉用鶏2	

※令和2年2月1日現在（中部家畜保健衛生所より）

2 本市の県内順位

区分	経営体数	飼養羽数
採卵鶏	6位	7位（約118万羽）
肉用鶏	3位	3位（約58万羽）

※経営体数は2015年農林業センサスより

3 農林水産省発表

・農場の概要

農場所在地：千葉県いすみ市

飼養状況：採卵鶏（約116万羽）

・経緯

- (1) 12月23日、千葉県は死亡鶏が増加した旨の通報を受けて、当該農場に対し移動の自粛を要請するとともに農場への立入検査を実施。
- (2) 同日、当該鶏についてインフルエンザ簡易検査を実施し陽性。
- (3) 12月24日、当該鶏について遺伝子検査を実施した結果、H5亜型であり、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

・その他

- (1) 我が国の現状において、家きんの肉や卵を食べることにより、ヒトが鳥インフルエンザウイルスに感染する可能性はないと考えています。

https://www.fsc.go.jp/sonota/tori/tori_infl_ah7n9.html (外部リンク)

※国内の近年の発生事例

平成16年1月に山口県で発生した。（H5N1亜型）

資料5

担当：市長戦略部秘書室 室長 小野 宏仲 電話0279-22-2182 内線2411

市の魅力を発信するための動画2本を新たに作成しました

市では、交流人口や関係人口の拡大などを目的に、今年度10本のPR動画を作成します。今回、「渋川市の秋をテーマとした動画」、「アルテナードをテーマとした動画」の2本が完成し、公開を開始しました。

1 目的

市では、交流人口や関係人口の拡大を通じ移住定着の促進につなげていくことを目的に、今年度10本のPR動画を作成します。

今回、「渋川市の秋をテーマとした動画」、「アルテナードをテーマとした動画」の2本が完成しました。

動画は、日本語のほか英語、中国語（簡体、繁体）でも作成し、観光面での活用も行います。

2 動画の内容

(1) 渋川市の秋をテーマとした動画（2分27秒）

①タイトル：贊沢な秋色～渋川の秋～

②内容：秋に楽しめる市内の紅葉などのスポットを紹介した動画です。

(2) アルテナードをテーマとした動画（7分01秒）

①タイトル：芸術の散歩道「アルテナード」

②内容：アルテナード（市内にある9つの観光施設を結ぶ県道の愛称）に点在する観光施設を紹介した動画です。

3 PR動画の活用方法

(1) 渋川市公式YouTubeに公開中

(2) 渋川駅観光案内所モニターでの放映

(3) ぐんまちゃん家設置モニターでの放映

※上記以外にも、今後の利用方法を検討します。

4 動画へのアクセス方法

(1) 市ホームページのトップページに配置した右記のYouTubeサイトバナーからアクセスしてください。



(2) 下記の2次元コードからアクセスしてください。

- ・渋川市の秋をテーマとした動画



- ・アルテナードをテーマとした動画



5 問い合わせ先 市長戦略部秘書室広報戦略係（電話0279-22-2182）

資料6

担当：建設交通部交通政策課 課長 西脇 正悟 電話0279-22-2264 内線4781

東日本旅客鉄道株式会社高崎支社への要望書を提出しました

渋川市では、12月23日に市長が東日本旅客鉄道株式会社高崎支社を訪問し、東京方面から直通で渋川駅に乗り入れる普通列車の運行などについての要望書を提出しました。

1 取組状況

令和2年12月23日、渋川市長が東日本旅客鉄道株式会社高崎支社を訪問し、同社支社長に要望書を提出しました。

要望の要旨は、東京方面から直通で渋川駅に乗り入れる普通列車の運行及び現在進めている八木原駅周辺整備の効果を高めるため、同列車が八木原駅にも停車できるよう要望しました。

2 経過

年月	内 容
平成21年7月	経済部を中心に府内関係課の担当者からなる「湘南新宿ライン渋川駅誘致府内検討会議」設置
平成21年9月	要望を行うため、東日本旅客鉄道（株）を訪問する意向を市議会一般質問で答弁
平成22年2月	「湘南新宿ライン渋川駅誘致研究会」設置 委員構成：商工団体、観光団体、農業団体、企業関係者 所 掌：署名活動、東日本旅客鉄道（株）、県関係機関等への働きかけを調査する部会と渋川駅利用者数、湘南新宿ライン運行状況などを調査研究する部会の2部会を設置
平成22年4月	群馬県及び地元選出県議への協力要請
平成22年8月	観光基本計画前期5か年（平成20～24年度）期間中に府内組織で検討し、後期5か年（平成25～29年度）で外部組織との連携を目指すとされたが、後期事業方針では「乗り入れ実現の見込みはなく、誘致は困難な状況である」として進行管理上、廃止・完了と整理。
平成22年12月	東日本旅客鉄道株式会社高崎支社を訪問し、湘南新宿ライン乗り入れを要望したが、要望書は受理されなかった。 (不受理の理由) 県内各地から同様の要望があり、採算性や駅ホームの改修等、物理的、経営的な壁を乗り越えることが困難な状況であるため
令和2年12月	渋川市長が東日本旅客鉄道株式会社高崎支社を訪問し、同社支社長に要望書を提出

要望内容

渋川市政の推進につきましては、平素から格別のご指導とご鞭撻を賜り、誠に感謝に堪えないとところでございます。

地方行政を担うものとして、その責務の重大性を認識するとともに、なお一層の発展を目指し、渋川市民の期待と信頼に応えるべく努力を重ねてまいる所存でございます。

さて、急速に進行する人口減少社会に直面するなか、地域の発展を期する観点から、次の事項につきまして、特段のご配慮を賜りたく、ここにご要望申し上げます。

1 要旨

- (1) 東京方面から直通で渋川駅に乗り入れる普通列車の運行を要望します。
- (2) 八木原駅のホーム整備は、現在進めている八木原駅周辺整備に合わせて上記の直通列車が停車できるよう要望します。

2 理由

来年は、上越線渋川駅が100周年を迎える大切な年です。

渋川市の発展のため、公共交通機関として重要な鉄道の活用を進めるため、当市内の8つの駅が果たす役割は大きく、渋川市の発展に大いに貢献することが期待されます。

とりわけ渋川駅と八木原駅は、首都圏方面へつながる有効な公共交通機関となっており、通勤や通学の利用も多く、日常生活に欠くことができないものであるとともに、様々な産業や雇用に影響を与えております。

渋川市は、伊香保温泉を核としたしづかわブランドの創出、豊かな自然がはぐくむ、歴史と文化あふれる首都圏立地型観光地を目指しております。

大人口を抱える首都圏からのアクセス性を確保していくことは、競争力のある選ばれる観光地になると確信します。

首都圏からの鉄道利便性が向上することにより、観光客及び地方の住民の鉄道利用が促進され、利根沼田と吾妻の結節点にある渋川市のみならず、この地域全体の発展につながるものと期待しております。

つきましては、事情ご賢察のうえ、上記の要望に特段のご配慮を賜りますよう懇願するものであります。

令和2年12月23日

群馬県渋川市長 高木 勉